

**都市計画マスタープラン改定版（原案）に対して  
寄せられた意見等の概要と市の考え方**

入間市では、平成30年12月7日（金）から平成31年1月7日（月）までの期間で「都市計画マスタープラン改定版（原案）」に関して「パブリックコメント」を実施しました。その結果、2人の方から10件のご意見等が寄せられました。寄せられた意見等の概要と、それに対する市の考え方は、次の通りです。

No.	箇所	意見等の概要	市の考え方（対応）
1	第1章 6. 市民のまちづくりに 対する意向 (7) 市民意識調査の実 施	地域別意見交換会での意見や 市民意識調査での地域別の集 計結果も資料として載せてほ しい。	資料が膨大であるため、紙面 の関係上、掲載はいたしません が、市公式ホームページで 公開していますのでご覧ください。
2	第1章 6. 市民のまちづくりに 対する意向の後	この計画の策定した平成13年 から、現在までの検証結果を 資料として掲載してほしい。	検証結果については、市公式 ホームページで公開していく ため記載はいたしません。
3	第2章 4. 河川・下水道の方針	近年、基準を超える降雨量を 記録することが想定されま す。霞川の上流である東京都 に流入を減らす対策を取るよ う要望してほしい。	これまで、水源が入間市に近 いため要望等は実施していま せんでしたが、今後どの様な 被害が想定されるのかを検証 したうえで、何を青梅市に要 望することができるのかを検 討していきます。
4	第2章 5. 福祉のまちづくりの 方針 (4) 都市施設のユニバ ーサルデザイン・バリ アフリー化	「施設の更新に合わせてユニ バーサルデザインの導入・バ リアフリー化を図る」とある が、更新に合せるのではなく 積極的な対応を盛り込んでほ しい。	必要に応じて部分改修をおこ なっておりますが、部分的な 改修よりも更新時に施設全体 で見直すことにより、誰にも 優しく利用しやすい施設とな ると考えるため、記述の変更 はいたしません。
5	第2章 7. 都市防災・防犯のま ちづくり (2) 不燃化・耐震化の促 進	地震時の建物倒壊による避難 路確保の観点から、主要道路 沿線の老朽化した建物への積 極的な対応を盛り込んでほし い。	すでに具体的な対策として 「建物の耐震診断等を通じて 耐震性の向上の促進を図る」 としているため記載はいたし ません。

No.	箇所	意見等の概要	市の考え方（対応）
6	第3章 2. 東金子地域 2.2地域整備方針 (2)道路	小谷田中神線の歩道を整備してほしい。	小谷田中神線は、都市計画道路のため、計画的に整備していく予定です。
7	第3章 3. 金子地域 3.2地域整備方針 (2)道路	当初の都市計画マスタープランからすべて未実施の状態である。計画期間中に実施される事業と長期的計画を区分して掲載すべきです。また、優先順位を決め、工程表を作成することにより、計画的概念を取り入れた計画にするべきである。	都市計画マスタープランは、あくまで方針や方向性を示した計画であり、具体的な都市計画事業の実施計画書ではありません。そのため、計画的概念を取り入れることはいたしません。
8	第4章 1. 協働によるまちづくり	市民との協働により事業を推進するため、どのような組織があるのか。	推進するための組織は設置していませんが、事業によっては自治会やNPO、企業等との協働により事業を推進しています。
9	第4章 3. 都市計画マスタープランの運用・進行管理 ●具体的な事業計画の検討	今までの具体的な事業計画の検討において、優先順位、実施時期等はどう決定したのか。 また、この計画書にも資料として掲載すべきではないか。	それぞれの部署で事業計画を作成し、費用対効果を考慮しながら、効率的かつ効果的な事業を優先的に実施しています。 そのため、都市計画マスタープランでは、計画書の記載はいたしません。
10	第4章 3. 都市計画マスタープランの運用・進行管理 ●都市計画マスタープランの進行管理	都市計画マスタープランの達成状況について、評価・検討結果を公表してほしい。 また、現在まちづくりを推進するために、庁内にどんな組織を設置しているのか。	達成状況などについては、市公式ホームページで公開していきます。 また、庁内組織としては設置していませんが、事業を実施する際は関係部署と連携を図っています。